

## 28 アーチェリー競技

- 1 日程  
6月3日(土) 8時15分～ 監督会議  
8時30分～ 選手受付  
8時50分～ 開始式  
9時05分～ 弓具検査  
9時20分～ プラクティス  
9時40分～ 個人戦 1回目  
(11時50分～12:50 昼休み)  
12時50分～ プラクティス  
13時10分～ 個人戦 2回目  
15時20分～ 成績確認(15分間)  
15時35分～ 個人の部表彰式  
  
6月4日(日) 8時30分～ 選手確認  
9時00分～ プラクティス  
9時30分～ 団体戦  
12時00分～ 成績確認(5分間)  
12時20分～ 団体の部表彰式 閉会式
- 2 会場 鶴岡市小真木原公園 南多目的広場
- 3 競技種目  
(1) 種目 個人戦: 70Mラウンド×2回(144射)  
団体戦: 70Mラウンド×1回(72射)  
(2) 種類 団体戦・個人戦  
(3) 種別 男子の部・女子の部
- 4 競技規則 2016～2017年度(公社)全日本アーチェリー連盟「ターゲットアーチェリー競技規則」および大会運営規定を適用する。
- 5 競技方法  
(1) 1レーン2標的で、個人戦は1標的同時2名の2立制(AB・CD)、団体戦は1標的同時3名の1立制(ABC)で実施する。  
(参加校数によってAB・CDへの変更あり)  
(2) プラクティスは個人戦で午前・午後ともに4分2回で実施し、団体戦は4分2回で行う。  
(3) 団体戦の順位は、各校選手の上位3名分の合計点(70mラウンド72射×3名)で決定する。  
(4) 個人戦の順位は、70Mラウンド×2ラウンドの144射の得点で決定する。
- 6 参加資格  
(1) 基本要項に準ずる。  
(2) 全国高体連アーチェリー専門部ならびに山形県アーチェリー協会に登録している者。  
(3) グリーンバッヂ以上を取得していること。

## 7 参加制限

- (1) 基本要項に準ずる。
- (2) 学校対抗（団体戦）は各校1チームとし、構成は、監督1名、選手3名以上4名以内。
- (3) 個人戦は、地区大会終了後の選考を経て、各地区より選抜された代表選手と団体戦の選手も含むものとする。
- (4) 参加申し込み後のメンバーの変更は認めない。

## 8 行射及び得点記録

- (1) 個人戦は、1標的同時2名の2立（AB・CD得点記録・矢取り、CD・AB得点記録・矢取り）で行なう。団体戦は、1標的同時3名の1立（ABC得点記録・矢取り）で行う。（参加校数によって変更あり）
- (2) 団体戦および個人戦開始前にプラクティスを設定し、その後、競技を開始する。
- (3) 行射は、1エンド4分6射で得点記録・矢取りとする。
- (4) 得点記録は、当該標的使用選手の相互看的とする。得点記録の報告における虚偽や不正申告の場合には、当該標的使用選手の確認不履行として、当該選手または、同一標的使用選手の全てを失格とすることがある。

## 9 服装規定

開・閉会式および競技中の服装は、全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部が制定する服装規定、及び山形県高等学校体育連盟アーチェリー専門部が認める範囲内とする。

## 10 参加申込及び宿泊申込は基本要項に準ずる。

## 11 表彰及び上位大会出場選考

- (1) 基本要項に準ずる。
- (2) 全国高等学校総合体育大会出場枠  
男子・女子共に、団体優勝した出場校が、全国高校総体への出場の権利を得る。全国高校総体団体出場校以外で、個人戦最上位の1名が個人戦出場の権利を得る。
- (3) 東北高校選手権大会出場枠  
男子・女子共に、団体上位3校、及び東北高校選手権団体出場校以外で、個人戦の上位から2名が個人戦出場の権利を得る。団体代表校が3校に満たない場合は、未充足1校につき個人出場枠が2名追加される。

## 12 連絡事項

各学校の監督および引率者は、審判のできる服装を準備すること。